

星氏の歸朝講演 中等校に熱烈な希望 市公會堂講演に合同か

星氏の歸朝講演

中等校に熱烈な希望

市公會堂講演に合同か

代議士星一氏の米國視察講演... 市公會堂講演に合同か... 中等校に熱烈な希望...

中等校から望まれてゐるので... 市公會堂に於ける講演の當日... 磐中、磐女、怡賢、磐青、藤田、平陽等の生徒を同公會堂に集めてはとの心付きから...

下星代議員歸朝歡迎籌備會幹部の間は打合せ中である... 各各校に此の都合がつけば... 千の聴衆に達する譯で満場全く立錫の餘地なき盛況であらうと...

磐女校友會 若葉會圖畫展 參觀者に好評 磐城高女校友會若葉會の圖畫展覽會は既報の如く昨四日から今五日まで平市マルトモホールに於て開催多數の參觀者であつたが陳列の作品は中西國語教諭の努力と生徒の奮勵で誠に日本畫は前年に比し格段の進歩を認められた會場の陳列は場所の関係で學校に於て第一回の審査を行つた出来のよいものよみのためもあつた

關内縣議宅を襲つた賊 特別執行で捕はる 昨夜半平市内に於て 贓品を四倉で賣つたのが足

平署では昨四日午後三時頃市... 内二丁目縣會議議室内正一氏... 方に賊忍び入り押入に際した...

戦地銃も剣も砲も駒の便 蹄も凍ふるころか 平市柳町出身 會川 進

何時もながら御熱誠なる御... 後援にあつたり深く感謝致... して居ります、其の後皆々...

致すは本意に御座います... 無性者の私悪から御許下... さい、當部隊へ入隊致して...

規範學、規範とは吾人の... 行爲、恩徳、情緒の... 當に從ふべき原則を云... ぶ、思想の規範を示す... ものを論理學、行爲の... 規範を示すものを倫理... 學、情緒の規範を示す... ものを美學と稱する。

出征の兄を偲ぶ 早起の督勵 石城郡植田町仁井田自轉車業... 芳三郎(三)君は兄の治助... 義一(一)等兵が今度車變の... 第一線に活躍してゐるので... 北滿は零下二十五度内... 外の氣温でありませんが...

學務委員の視察 平市學務委員の市内各校視察... 是月六日七日の兩日に亘つて... 行はれると

改修記念碑 小川江筋組合の... 石城郡小川江筋改修工事竣功... 記念碑設置は既報の如く明春... 四月除幕式を舉げる手筈で計... 画されてゐるが同碑は高十尺... 四尺五寸厚さ八寸の仙台石... 及び台石の泉積りのみで七百... 十四圓これに神文その他の彫... 刻費を合せると一千二百、三... 百圓に達するらしく請負は郡内... 神谷村中神谷木村三郎氏に... 協賛をなすと

平市方面委員會 平市方面委員會は昨六日市會... 議事堂に於て開催出征軍人遺... 族に對するもの其の他につき... 協賛をなすと

防空訓練の成績 本田平署長の講評 此れに及ばざるところとあ... つたのであります、

赤井國防婦人會 旗樹立式 石城郡赤井村の村總古市喜三... 郎氏は同村國防婦人會第二分... 會(三)十圓を寄附金旗樹製中... であつたが見事に出来て昨六... 日午前九時同村小學校に於て... 樹立式を行はると

婦人幹部協議 石城郡高久村の愛國婦人會及... び國防婦人會その他婦人團體... の幹部は昨九日午後一時... 同村小學校に於て開催から... 社會教育主事補松田重次氏出... 張時(鏡後)に對する協議を... 舉された

人絹職工の賭博 石城郡高久村の町工場の職... 工管野原三郎(三)等賭博(二... 三)長谷川吉男(三)等賭博(二... 三)假名安田義夫(三)の五名は... 去月中旬同工場寄宿舎内で... 數圓に亘る現金賭博の賭博を... なせること發覺し植田署に檢... 舉された

學校衛生研究會 學校衛生研究會は昨九日... 日平第二小學校に於て開催さ... れると

原署で捕はれた 賊平でも盗み 去る十一月月中旬平市八幡小路... 加藤八方へ忍び入り入... 指環その他數點を竊取した賊... があるのを平署が探知し... であつた犯人は今日二日の白... 晝梅馬郡原署に送られ若松市道... 場小路生れ駒川一(三)で右... を平署に通知された

販利と日水懇談 石城郡販利の事務員一同は小名... 濱日水工場との懇談會を昨四... 日小名濱の工場で開催し販... 利經營四合菜種油の製油購... 入等についても打合せがあり... 同工場を視察した夕刻歸平

消防で千三百圓 市では七百圓 平市五丁目新設される巡査... 派出所の市の負擔に關する土... 木委員會は七百圓の負擔に決... したが尚ほ市消防組では千三... 百圓を寄附する事になつた

丹後澤に於て鮎 釣大會 河北新報專賣所主催の鮎釣大... 會は来る十一日(日曜)午前七... 時から平市舊城跡丹後澤に於... て開催されるが會費二十錢で... 金付向は一等から五等までに... 賞品を贈ると

勤勞奉仕で 宮川の浚渫 石城郡内郷村では昨四日早朝... から盡くまで磐城炭礦業者... の公休を利用して勤勞奉仕千... 八百名出動村内宮川の浚渫延... 長約一里の浚渫をなした

高久兎の共販 石城郡高久村農會では去る二日同... 村役場前に兎の共同販賣を行... ひ一貫目二百圓、一圓... 九十錢、一圓八十錢で百三頭... の取引をなす

平市方面委員會 平市方面委員會は昨六日市會... 議事堂に於て開催出征軍人遺... 族に對するもの其の他につき... 協賛をなすと

防空訓練の成績 本田平署長の講評 此れに及ばざるところとあ... つたのであります、

赤井國防婦人會 旗樹立式 石城郡赤井村の村總古市喜三... 郎氏は同村國防婦人會第二分... 會(三)十圓を寄附金旗樹製中... であつたが見事に出来て昨六... 日午前九時同村小學校に於て... 樹立式を行はると

婦人幹部協議 石城郡高久村の愛國婦人會及... び國防婦人會その他婦人團體... の幹部は昨九日午後一時... 同村小學校に於て開催から... 社會教育主事補松田重次氏出... 張時(鏡後)に對する協議を... 舉された

學校衛生研究會 學校衛生研究會は昨九日... 日平第二小學校に於て開催さ... れると

原署で捕はれた 賊平でも盗み 去る十一月月中旬平市八幡小路... 加藤八方へ忍び入り入... 指環その他數點を竊取した賊... があるのを平署が探知し... であつた犯人は今日二日の白... 晝梅馬郡原署に送られ若松市道... 場小路生れ駒川一(三)で右... を平署に通知された

販利と日水懇談 石城郡販利の事務員一同は小名... 濱日水工場との懇談會を昨四... 日小名濱の工場で開催し販... 利經營四合菜種油の製油購... 入等についても打合せがあり... 同工場を視察した夕刻歸平

巡査派出所の 平市負擔額 平市では今五日午後一時から... 土木委員會を開き近五丁目巡査... 派出所の新設に對し最初の同... 所建設費算が低くかつたので... 五百圓の市負擔を決められて... いたが最近の設計では二千四... 百圓を要するので市の負擔増

額(七、八百圓か)に關して... 協賛をなす... 決定した... 出征の兄を偲ぶ... 早起の督勵... 學務委員の視察... 改修記念碑... 平市方面委員會... 防空訓練の成績... 赤井國防婦人會... 旗樹立式... 婦人幹部協議... 學校衛生研究會... 原署で捕はれた... 販利と日水懇談... 消防で千三百圓... 市では七百圓... 丹後澤に於て鮎... 釣大會... 勤勞奉仕で... 宮川の浚渫... 高久兎の共販... 平市方面委員會... 防空訓練の成績... 赤井國防婦人會... 旗樹立式... 婦人幹部協議... 學校衛生研究會... 原署で捕はれた... 販利と日水懇談



千メートル迄 深海漁業(上)

水産王國を誇る我が國の漁業は激進による沿海方面の不振に加へて遠洋漁業では用船制限、燃料不足などの原因により深刻な悩みを持つてゐるが昨年頃から恰もこの不振にこたへるかの如く(深海漁業)が研しく提唱され業者は非常な活氣を興へ立体的水産業として奮起的なものと期待されてゐる、即ち従来の漁業は水深二百メートル位までを限度とし其れ以上の深海には魚類が僅少で経済的漁獲の圖外とされてゐたが國立水産試験場が各地水試場を動員して調査した結果は一千メートルまでの深海に於て利用價值のある魚類が棲んでゐることが判明し漁法さへよければ経済的にも經營出來ると云ふ目安がついた、この調査によれば、本邦近海に於て一〇〇海里以上の深場を利用し其の底棲生物を目的とする深海漁業を提唱すると延繩、一本釣、新式曳網及び刺網の四種類の漁法であつてこれが漁船數に五万二千五百五十五となり更にこれを魚具の種類別に分類すれば延繩漁業は十八種、其の漁船數は三千四百二十隻となり刺網漁船數は九分を占め最も普通運航に於ては就中東北、北海道が最も盛んで漁船數も最も多し其の大部分を占めてゐる「たたら」「すゝたたら」「めねけ」

「あら」赤物、及び潮魚延繩等は其主要なる漁業で漁業の規模もまた比較的大きいものが多い、

ツルヤ
電一四〇

漸新型
豐富陳列

皇軍戰勝二冬品會の第一線に立つ

子供帽子

中折帽子

一雙印刷物も御引受致します
新しいわき新聞社
印刷部

お醤油は

ヤマフル

醤油味増
たひら正宗
總節食料品



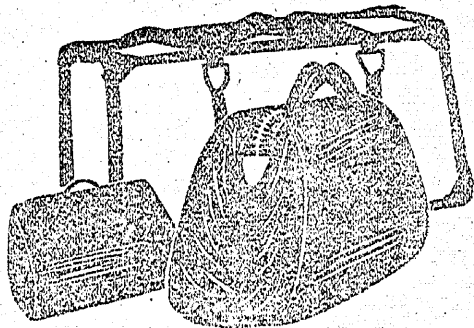
山崎合名會社

明治生命警城代理店

山崎與三郎

電話一營業部二七〇番
電話一本業部二七〇番

カバンと洋品類



眞砂屋 (前驛市平) (り通道新)
電話五六

根本婦人科醫院

(入院隨時)

平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町九一
入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番

平病院

(平市元共濟病院跡)
電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 鈴木定藏
小兒科 院長 鈴木定藏
皮膚泌尿科 副院長 高橋俊幸
一般外科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の限にあらす)

高橋俊幸
鈴木定藏
吉本孝平
山崎與三郎

新時代の要求

附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します。

平看護婦會

経済的な御便宜御用命をお願ひ致します
御手不足の御家庭
軽い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭
平市南町
電話三〇七
會長 浦野キヨ

専門 皮膚泌尿科
性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番

諸君の下の大妙藥
安流丸
山崎與三郎

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架土科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向)
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日本齒科醫學士 堀谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義

帝國海上火災保險株式會社
安田系統の帝國海上
平代理店 關内正一
電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎